

9/12(木)
～25(水)

首都圏で伊達市産 シャインマスカットスイーツ提供

埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

event

全国に店舗を展開し紅茶やスイーツを提供する「アフタヌーンティー・ティールーム」にて、伊達市のシャインマスカットを使用した「ミルフィーユ・オ・シャインマスカット スペシャル」を15店舗限定で提供しました。伊達市産農産物の認知度向上および消費拡大のため初めて取組み、特別にメニューを開発しました。シャ



インマスカットをふんだんに使用した一皿で、完売となる店舗が出るなど、多くの人が伊達市産農産物を味わいました。

9/14
(土)

名峰霊山の魅力を再発見！ まるっと！霊山スペシャルウィーク

伊達市役所

event

秋の紅葉登山シーズンに先駆け、たくさんの来場者が訪れました。経験豊かな道先案内人が「花」や「歴史」を題材にした講演をするほか、おはなし紙芝居やお宝画像を見ながらのディスカッションなどで、おのおのが霊山の良さを改めて実感しました。道先案内人の丹治たんじテイさんによる写真展「霊山花紀行」も同時



開催。季節によってさまざまな顔を見せる霊山に、「霊山をもっと知りたくなりました」などといった声が聞けました。

9/3
(火)

伊達の夏秋きゅうりのすごさ 知って！児童が収穫体験

市内のきゅうりほ場

experience

日本一の収穫量を誇る伊達市の「夏秋きゅうり」の魅力を知ってもらい、農業への理解を深めてもらうため、月舘学園小学校3～5年生の児童26人を対象に農業体験を実施しました。市内のきゅうりのほ場でJAの営農指導員の説明を受けながら、きゅうりの収穫を体験しました。児童たちは、きゅうりのほとん



んどが水分でできていることや、新鮮なきゅうりにはとげがあることなどを知り、驚いている様子でした。

9/8
(日)

つわもの揃いの鉄人レース開催 希望の森トライアスロンinやながわ

梁川町内

sports

総勢で120人以上が参加した今年の大会。長い坂道や強い日差しが選手たちを苦しめましたが、見事にたくさんの選手が完走を果たしました。スプリントの部男子で1位となった15歳の伊藤拓海いとうたくみさんは「想定より自分の実力を発揮できず、今回は納得のいく記録を出すことができませんでしたが、しっかりと勝ち切れてうれしいです。この大会は、豊かな自然や美しい街並みを見て走れるところが好きです」と感想を述べました。



8/23
(金)

乗車人数 65 万人達成！ これからも「のってみっカー」

まちなかお茶の間「まわらん処」

ceremony

保原町商工会で運行しているほばらまちなかタクシー「のってみっカー」が、7月で乗車人数65万人を達成しました。開催された記念式典では、65万人目の利用者である富田アイさんと、その前後の利用者である齋藤允子さん、菅野寛さんにそれぞれ記念品の贈呈が行われました。富田さんは「季節ならではの景色を見ながら移動ができるし、とても便利に思っています。これからも利用していきます」と話しました。



の景色を見ながら移動ができるし、とても便利に思っています。これからも利用していきます」と話しました。

8/27
(火)

株式会社ログと 「公害防止等に関する協定」を締結

伊達市役所

ceremony

梁川町のやながわ工業団地内で整備中の「バイオパワーふくしま発電所」が、運転開始することに伴い結んだ本協定。内容は事業者が排ガスや排水に含まれる物質の値を定期的に測定・公表し、市に報告することを定めています。そのほか、通勤通学時間や夜間の燃料などの運搬を控えることも含まれています。締結



式で須田市長は、「協定の内容を遵守すること、地域住民としっかり対話をするようお願いする」と、求めました。

8/17
(土)

広瀬川を彩る大輪華 小手姫の里夏まつり開催

月見橋周辺（月舘町）

event

第45回小手姫の里夏まつり流灯花火大会が行われました。当日は天気にも恵まれ、涼しい風の吹く会場には多くの人々が集まりました。台風接近の影響により河川が増水したため、灯籠は流しませんでした。広瀬川沿いにきれいに並べられた灯籠の揺らめく灯は、夜の会場を優しく照らしました。プログラ



の最後には打上花火が行われ、会場の間で上がる花火の迫力と美しさから、来場者の目は空にくぎ付けでした。

8/21
(水)

商工業発展のため 10 人に委嘱状 伊達市商工政策審議会

伊達市役所

ceremony

伊達市商工政策審議会は、市の将来に向けて、第2期伊達市商工業振興計画を策定するものです。須田市長は「誰もが楽しく過ごせる持続可能なまちづくり、定住移住に大きな役割を果たす雇用の場の創出など、魅力的なまちの将来像を描きたいです」とあいさつしました。審議会の会長に選任された福島大学地



域未来デザインセンターの岩井秀樹いらいひでき特任教授は、「皆さまの意見で、より良い計画を策定したいです」と話しました。